

京都岡崎魅力づくり推進協議会 シンボルマーク 募集要項

京都岡崎魅力づくり推進協議会は、官・民・地域それぞれが持てる力を発揮し、連携を密にしながら「岡崎地域活性化ビジョン※¹」の実現を目指すエリアマネジメント組織として、平成23年7月に設立しました(現在30団体)。豊富な地域資源※²を活かした魅力づくりや賑わいづくりを通して、多くの人や組織とのつながりを広げ、岡崎、ひいては京都の志を共有するコミュニティへと成長していきたいと考えています。

この度、京都岡崎魅力づくり推進協議会では、「京都岡崎」をPRする取組の一環として、シンボルマークを広く募集します。

※1 ※2：末尾参照

- **募集内容** 「京都岡崎魅力づくり推進協議会」のシンボルマーク
〔本協議会が魅力づくり等に取り組む「京都岡崎」のイメージを、親しみやすいデザインで表現したもの〕
- **募集期間** 平成24年8月1日(水)～11月30日(金) 必着
- **応募資格** 15歳以上
- **応募方法**
 - ・応募は、紙による郵送のみとさせていただきます。
 - ・電子データの作品はプリントアウトして応募してください。
(入賞作については、受賞後、原図(データ)をご提出いただきます)
 - ・A4サイズ of 用紙で応募してください(縦横自由)。
 - ・作品の上部余白の中央に「上」と明記してください。
 - ・所定のエントリーシート(本要項のp4)に必要事項を記入の上、作品裏面に貼付してください。
- **【必要事項】**
 - 氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、電話番号、
 - 電子メールアドレス(あれば)、作品の説明(100字以内)
 - ※ グループの場合、代表者について記載してください。
- **審査・決定**

本協議会に設置する「シンボルマーク策定委員会」で審査し、入賞作品を決定します。

 - ・グランプリ(1点) 賞状、賞金10万円、副賞
 - ※ グランプリ作品は、京都岡崎魅力づくり推進協議会のシンボルマークとして、各種広報・事業等に広く活用します。なお、必要により補作することがあります。

◎シンボルマークの活用例◎

- ・協議会発行のニュースや冊子等，各種広報印刷物
 - ・ホームページ，Facebook 等ウェブでの発信
 - ・「京都岡崎」の情報発信・PRに活用
 - ・「京都岡崎」の魅力づくりや賑わいづくり事業のPRに活用
 - ・協議会および協議会事業に関わるグッズ，運営スタッフのユニフォーム等
 - ・協議会構成団体で，京都岡崎エリアおよび協議会の共通シンボルマークとして使用
- etc.

●シンボルマーク策定委員会

委員長	潮江宏三（京都市美術館館長）
委員	桑原 豊（京都国立近代美術館庶務課長）
	西薊 明（京都府立図書館副館長）
	本多和夫（平安神宮総務部長）
	林 史己（日本図案家協会会長）
	太田節子（神宮道商店街組合会長）
	澤邊吉信（岡崎自治連合会会長）
	藤井俊志（京都市総合企画局担当部長）

●その他

- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・作品に色数，グラデーション等の制限はありませんが，拡大，縮小，および単色で利用する場合があります。
- ・一人何点でも応募できますが，用紙1枚につき1点（1作品1エントリーシート）とします。
- ・作品の知的財産権に係る問題が生じた場合は，全て応募者の責任となります。
- ・作品が既発表のデザインと同一又は酷似していた場合，あるいは，応募者の作品でないことが判明した場合は，入賞決定後であっても，審査員の審議により賞を取り消します。
- ・入賞作品の著作権，商標権，その他一切の権利は，京都岡崎魅力づくり推進協議会に帰属します。
- ・入賞作品含め全ての応募作品は，本企画のPR・作品紹介・解説等の目的で行う印刷・刊行物・ウェブ等への掲載を承諾したものとします。なお，作品の掲載権は，京都岡崎魅力づくり推進協議会に帰属します。
- ・入賞作及び作者名は，公表させていただきます。

- ・応募者の個人情報 は協議会で管理し、本事業に関する目的にのみ使用します。
- ・応募作品は返却しません。

●発表

策定委員会での審査後、応募者に通知の上、ホームページで発表します。
(平成 25 年 3 月頃)

●応募・お問合せ先

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488
京都市総合企画局市民協働政策推進室内
京都岡崎魅力づくり推進協議会事務局 (担当：藤井・北)
TEL：075-222-4178 FAX：075-213-0443

《参考》

※1 「岡崎地域活性化ビジョン」について

「岡崎地域活性化ビジョン」は、伝統と進取の魅力を有する京都岡崎の「優れた都市景観・環境の将来への保全継承」「世界に冠たる文化・交流ゾーンとしての機能強化」「更なる賑わいの創出」を図ることを目的に、専門家、地域関係者、市民など多くの方々からの意見やアイデアをもとに、京都市によって平成 23 年 3 月に策定されました。岡崎のポテンシャルを活かし、50 年後 100 年後を見据えた将来ビジョンや方策が掲げられています。

(ビジョン冊子)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000100658.html>

(ムービー)

http://www.city.kyoto.jp/sogo/project/okazaki/movie/okazaki_movie_20mb_320kpbs_360p.wmv

※2 京都岡崎地域について

京都岡崎は、東山を望む風光明媚な都市景観のなか、近代化遺産の琵琶湖疏水や多くの文化・交流施設を擁しています。古く院政期には院の御所や六勝寺が栄え、維新後の明治時代には、東京遷都により人口が激減し都市存亡の危機にあった京都が起死回生を果たす近代化策のメインステージとなった場所でした。京都の町と栄枯盛衰をともにするようにめまぐるしく様相を変えてきたダイナミックな歴史のなか、受容と変容、伝統と創造を重ねてきた

岡崎は、京都を代表する文化・交流ゾーンとして、さらに愛されるまちへと進化し続けています。

当協議会では、こうした歴史的文脈を大切にしながら、現在、そして未来を見据えた魅力づくりや賑わいづくりに取り組んでいます。

- ◆ 京都岡崎ポータルサイト <http://www.city.kyoto.jp/sogo/project/okazaki/>
- ◆ 京都岡崎魅力づくり推進協議会 公式 Facebook ページ
<http://www.facebook.com/kyotookazaki>

参考：『地図で読む 京都・岡崎年代史』

京都岡崎魅力づくり推進協議会／2012年5月発行／税込500円

<http://www.city.kyoto.jp/sogo/project/okazaki/okazaki-area/knows/knows02.html>

エントリーシート

ふりがな	年齢
氏名	
住所（〒 ）	
電話番号	
電子メール（お持ちの方）	
作品の説明（100字以内）	